北朝鮮及び中国において 高病原性鳥インフルエンザ (H5N1)発生

北朝鮮平壌市のあひる農場及び中国チベットの家きん農場で高病原性鳥インフルエンザ(H5N1)の発生が確認されたとの報告がありました。

次ページ発生地図を御参照ください。

水際での検疫については、渡航者への注意喚起や入国者への質問、 靴底消毒、検疫探知犬等を活用した携帯品検査等を行っているところで すが、何よりも畜産農家の方々に日頃から適切に飼養衛生管理をして いただくことが大切です。

飼養衛生管理基準の遵守及び点検・確認を行い病気の侵入防止対策の徹底をお願いします!



- ・ 飼養家きんの健康観察、異常の早期発見、早期通報
- 野生動物などの鶏舎への侵入防止・農場、鶏舎の 出入口での消毒の徹底
- 関係者以外の農場への立入制限・発生国への渡航の自粛
- 入退場する人や車両についての記録と消毒の徹底

異常に気づいたら、すぐに家畜保健衛生所に連絡してください。

飛騨家畜保健衛生所

TEL(0577)33-1111 FAX32-9019

E-mail:c24508@pref. gifu. lg. jp

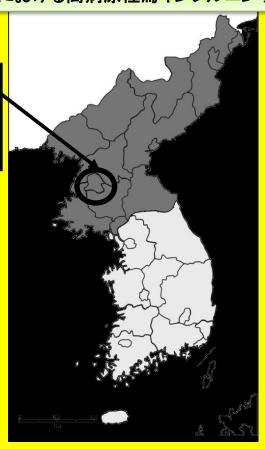
http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo-koyo/nogyo/kachikueisei/hidakaho/



家畜衛生情報

【参考:北朝鮮における高病原性鳥インフルエンザの発生地図】

2013年4月19日 H5N1、あひる 平壌市



【参考情報:中国における高病原性鳥インフルエンザ(H5N1)発生地図 (2012年6月以降)】



飛騨家畜保健衛生所

TEL(0577)33-1111 FAX32-9019

E-mail:c24508@pref. gifu. lg. jp

http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo-koyo/nogyo/kachikueisei/hidakaho/